

入試結果

	募集定員	一般入試		
		受験者数	合格者数	倍率
2015年度	120名	137名	120名	1.14倍
2016年度	120名	117名	112名	1.04倍
2017年度	120名	86名	84名	1.02倍
2018年度	120名	90名	88名	1.02倍
2019年度	120名	83名	80名	1.04倍
2020年度	120名	104名	94名	1.11倍

令和2年度	受験者平均点	合格者平均点
適性検査型	109.1点(200)	114.4点(200)
教科型	130.8点(200)	135.7点(200)

○2020年度合格最低点
適性検査型:91点(200点満点)
教科型:73点(200点満点)

2021年度募集要項

◆【募集定員】120名(内部進学含む)

<試験日> 12月19日(土)
<合格発表> 12月22日(火)
<試験科目> 適性検査1・適性検査2・面接
<時間> 適性検査1・適性検査2 各45分
<配点> 適性検査1・適性検査2 各100点

<試験日> 1月6日(水)
<合格発表> 1月8日(金)
<試験科目> 国語・算数・面接
<時間> 国語・算数各 50分
<配点> 国語・算数各 100点

学校情報

●教育理念と特色について

- 教育理念
マリアとともに神に信頼己に誠実互いに睦み進んで奉仕
- キリスト教精神に基づく“Women for Others”の理念のもと、「他者の幸せのために、自己を活かすことのできる女性」を育成することを教育方針としています。
- 必要な学力を獲得するための学習指導とともに、「女性としていかに生きるか」という心を育てる教育はもちろん、他者と協働しながら平和を築く力を培う教育を目指し、生徒一人ひとりの力が最大限発揮できるサポートを行っています。
- Akenohoshi Textile ～未来を織りなす～
自己肯定感:命を大切に、生徒一人ひとりを愛情と敬意を持って育てる学校
知性:学ぶ喜びを育み、主体的・自律的な学習態度を育成する学校
協働・奉仕:広い視野をもち、他者と協働しながら平和を築くサーントリーダーを育成する学校

●6年間一貫教育について

- 中学1・2年:「基礎」生活習慣・学習習慣を確立する
- 中学3年・高校1年:「発展」将来の姿を描き、学力・個性を伸ばす
- 高校2・3年:「完成」目標に向かって前進する
- 2018年度より、国語・数学・英語の授業で「基礎学力の定着」「学習を深化・探究」の時間を実施。
- 総合的な学習の時間では、言語教育を基盤に「職業研究・学問研究・セルフマネジメント」を実践することで、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を培う。
- 高等学校の内容を緩やかに先取りしながら、効果的なカリキュラム編成を行う。
- 自主的学習姿勢を養うことができるように、放課後学習会を実施。
- オリジナルの「スケジュール手帳」を利用し、生活習慣・学習習慣の徹底した指導。
- 長期休暇(夏休みなど)を利用して、少人数での補習授業を実施。

●国際的な精神の育成について

- 英検・GTEC・TOEICの奨励と校内実施。
- 県内外で開かれる英語スピーチ・ディベートコンテストに積極的に参加。
- カナダ修学旅行での海外ホームステイ体験の実施。
- 海外の生徒との活発な国際交流。
- 短期留学制度(ニュージーランド、マレーシア、ドイツ)※ドイツ研修旅行は2018年度よりスタート

●進路について

- 6カ年一貫したキャリア教育により、自己の適性を見つめ直し、学問研究や職業研究、様々な分野で活躍する卒業生の講演会など、それぞれの生徒の自己実現に向けて、様々な取り組みを実施。
- 中学3年時に、グループに分かれて大阪の企業訪問を実施。(キャリアプラン)
- 年間を通して、クラス担任の面接の他、教科担当の個別面接による学習指導。
- 学習合宿の実施。(夏休み・春休み)
- 小論文の多様化に対応した複数教科教員による指導。

クラブ活動

- 体育系 ソフトテニス/ソフトボール/バスケットボール/バドミントン/バレーボール/陸上
- 文化系 英語/書道/演劇/華道/ギター/マンドリン/コーロ/ステルラ(合唱)/美術/絵画/琴/文芸/茶道/マリア・パン種(奉仕)/室内管弦楽/漫画研究/家庭科

進路実績

大学の合格実績については、【私立高校編】福山暁の星女子高校に掲載。